

日本総研に委託

横浜市

焼却灰セメント
原料化PFI アドバイザリー業務

横浜市資源循環局は、指名競争の「焼却灰セメント原料化PFI事業アドバイザリー業務委託」を決めた。6日に契約を結

んだ。履行期限は07年3月30日まで。

同事業は、焼却灰の有効利用の一環として、長期に安定して原料化処理を行うために、PFI手法を用いて前処理施設の建設や既存セメント工場での処理を実施しようと

いうもの。事業方式として、公設民営方式（DBO）を想定しており、06年度内の実施方針公表を目指している。

今回の業務委託では、前処理施設の概要や建設用地の選定、事業内容などについて検討を行う。